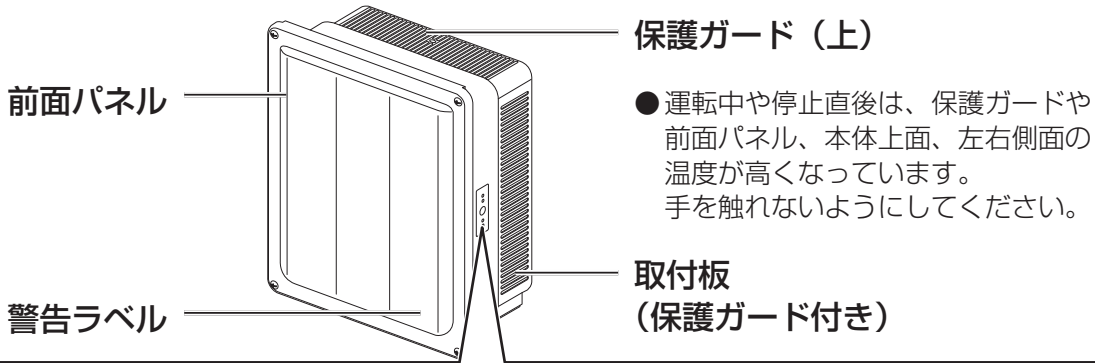


各部の名前

パワーコンディショナ本体



● 運転中や停止直後は、保護ガードや前面パネル、本体上面、左右側面の温度が高くなっています。手を触れないようにしてください。

外部表示操作部

本体右側面に外部表示操作部があります。運転 SW(スイッチ) によりパワーコンディショナの運転モードを変更できます。運転モードランプと状態表示ランプによりパワーコンディショナの運転状況を確認することができます。ランプ表示は下記の 5 パターンがあります。(ランプ表示はイメージです)

点灯	チカー チカー	約 2 秒点灯と 短く消灯を 繰り返します	チカッ チカッ	約 1 秒ごとに 点灯と消灯を 繰り返します	チカッ	短く点灯と 約 2 秒消灯を 繰り返します	消灯
----	------------	-----------------------------	------------	------------------------------	-----	-----------------------------	----

運転モードランプ

運転 / 停止ランプは、パワーコンディショナの運転モードを表示します。リモートランプは、屋外パワコン用リモコンでのリモート操作の可・不可を表示します。リモート操作を可能にするには、パワーコンディショナの機器間通信選択を設定し、運転 / 停止ランプが運転モードである必要があります。

運転 / 停止ランプ (緑色)

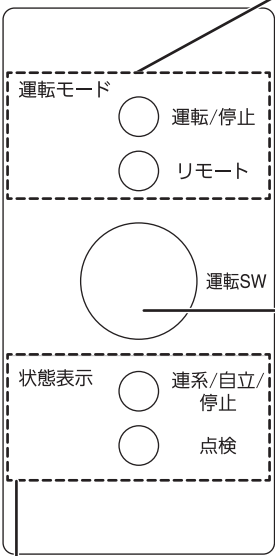
	チカッ チカッ	
運転モード	停止モード	電源なし

リモートランプ (緑色)

	チカッ チカッ	
リモート可(運転モード)	リモート可(停止モード)	リモート不可

運転 SW (スイッチ)

約 5 秒長押しすることにより、運転モードと停止モードが切り換わります。屋外パワコン用リモコンを接続している場合でも、優先的に停止モードに切り換えることができます。運転 SW で停止モードに変更した場合は、屋外パワコン用リモコンでの操作が行えません。「リモート無効機器あり」と表示されます。(19 ページ参照)



(本体右側面部)

状態表示ランプ

連系 / 自立 / 停止ランプは、パワーコンディショナの運転状態を表示します。点検ランプは、パワーコンディショナに問題が発生した場合にお知らせします。

連系 / 自立 / 停止ランプ (橙色)

	チカー チカー		チカッ チカッ	チカッ
連系運転中	連系運転中(抑制あり)	連系待機中 / 停止中	自立運転中	自立待機中 / 停止中

点検ランプ (赤色)

	チカー チカー	チカッ チカッ	チカッ	
修理窓口にご相談ください	再起動してください	系統側確認中です 自動で復帰します	自動で復帰します	正常に運転しています

「本体 (外部表示操作部による点検ランプの表示について)」(21 ページ) も合わせてご確認ください。

各部の名前（つづき）

屋外パワコン用リモコン（別売品：YLE-PM206RM）

屋外パワコン用リモコンで最大 20 台までのパワーコンディショナを表示・操作できます。

運転 / 停止スイッチ

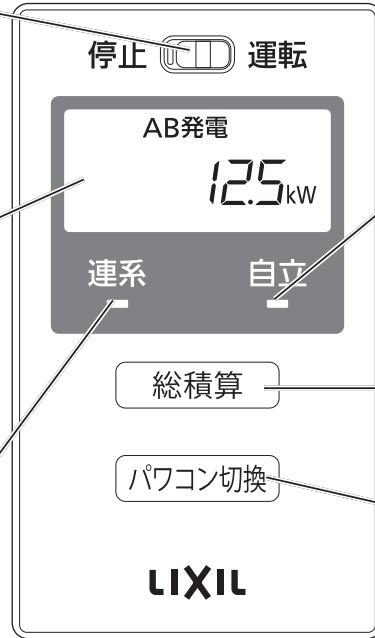
運転に切り換えると
赤い色が現れます

表示部

運転状態・発電電力・総積算電
力量を表示します

連系ランプ（緑）

連系運転中に点灯します
(14、18 ページ)



自立ランプ（橙）

自立運転中に点灯します
(18 ページ)

総積算ボタン

総積算電力量を表示します
(16 ページ)

パワコン切換ボタン

ボタンを押すたびに発電電力を
表示するパワーコンディショナが切
り換わります (17 ページ)
また、総積算ボタンを押してか
ら、パワコン切換ボタンを押す
と総積算電力量を表示するパ
ワーコンディショナが切り換わ
ります (16 ページ)

(ボタン操作は、爪やボールペンのような硬
く先のとがったもので行わないでください。
破損や故障の原因となります)

■表示部（画面）説明

表示部の画面は下記の意味を示しています。説明のため、全ての内容を表示しています。

AB 表示

表示しているパワーコンディショナの通信アドレスの十の位を示しています

A と表示されている場合、パワーコンディショナ 1 ~ 10 台目

B と表示されている場合、パワーコンディショナ 11 ~ 20 台目

AB と表示されている場合、全てのパワーコンディショナの合算値を表示しています

総積算電力量

総積算電力量を表示して
いる時に表示されます

リモート無効機器あり

屋外パワコン用リモコンで
操作できないパワーコン
ディショナが接続されてい
るときに表示されます

パワコン表示

表示しているパワーコンディショナの通信アドレスを
示しています。AB 表示と共にご覧ください。

運転状態表示

発電：発電している時に表示します

消費：自立運転をしている時に表示
します

抑制：電圧上昇による抑制運転をし
ている時に表示します

運転表示

パワーコンディショナ本体での運転 /
停止状態を表示します

数値表示

発電電力・総積算電力量・点検
コードの数値を表示します

待機中あり表示

運転していないパワーコンディショ
ナがある時に表示されます



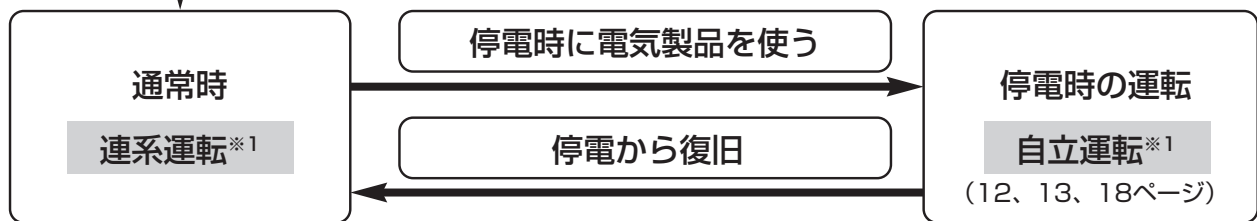
ご使用前に

はじめてお使いになるときは、施工店に『連系運転を開始する』の実施を依頼してください。
(運転前に電力会社との連系協議と施工チェックが必要です)

電源を入れる (下記参照)

設定の確認 (下記参照)

連系運転を開始する (10、14ページ)



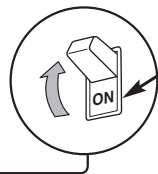
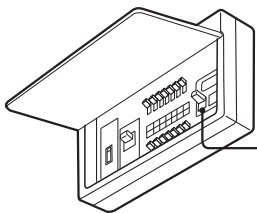
※1: 「システム構成とはたらき」(6ページ) もご覧ください。

電源を入れる

以下の最初の操作は、施工店に実施を依頼してください。

住宅用分電盤の
太陽光発電システム
専用ブレーカ

※分電盤と別置きの
場合があります。



住宅用分電盤の太陽光発電システム
専用ブレーカをON (入) にする

設定の確認

運転開始の前に、自立運転時の設定内容を施工店にご確認ください。

連系自立自動切替

初期値は OFF (手動切替が必要) です。

設定を ON に変更することで、連系運転時に停電した時に自動的に自立運転に切り替わり、自立運転コンセントが使用可能となります。

停電から回復した時に自動的に連系運転に切り替わり、自立運転コンセントからの出力がなくなります。

設定 ON 時は、停電すると負荷の状態によらず自動で給電されるため、その場合に**不安全**となるおそれのある電気ストーブや電気こんろなどは接続しないでください。

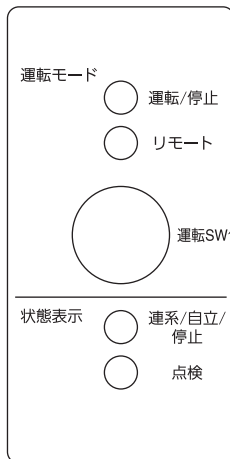
停電時の自立運転

連系自立自動切替を ON (初期値 OFF) にしている場合は、自動で自立運転 / 連系運転に切り替わります。
(9 ページ参照)

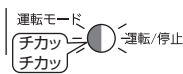
連系運転から自立運転にするには

停電時には外部表示操作部の運転 SW を操作することにより、自立運転に切り換えることができます。

自立運転モードでは、自立運転コンセントから供給される電力により、電気製品を使用することができます。予め自立運転コンセントの設置工事が必要です。

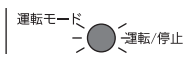


1. 外部表示操作部の運転SWを約5秒長押しして「停止モード」にする



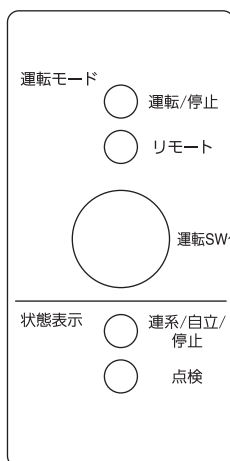
- ・ 運転/停止ランプが点灯から点滅に変わります

2. 外部表示操作部の運転SWを約5秒長押しして「運転モード」にする



- ・ 運転/停止ランプが点滅から点灯に変わります
- ・ 連系/自立/停止ランプが点滅、自立運転コンセントに AC100V が出力されます
- ・ 屋外パワコン用リモコン使用時の自立運転時における電力表示は、自立運転コンセントに接続された機器の消費電力 (単位: kW) です

自立運転から連系運転に戻すには

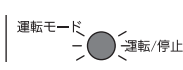


1. 外部表示操作部の運転SWを約5秒長押しして「停止モード」にする



- ・ 運転/停止ランプが点灯から点滅に変わります

2. 外部表示操作部の運転SWを約5秒長押しして「運転モード」にする



- ・ 運転/停止ランプが点滅から点灯に変わります
- ・ 連系/自立/停止ランプが点灯し、発電電力が表示されます

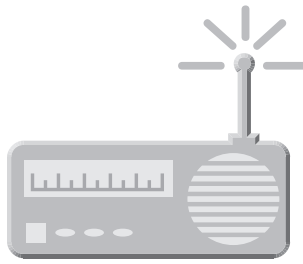
ご注意

- 停電復帰後、運転 SW を操作しても連系運転に戻らない場合は、住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカを確認してください。

自立運転コンセントで使える機器例



テレビ



ラジオ



スマートフォンなどの
充電器

⚠ 警告



禁止

● 自立運転コンセントに以下の製品をつながない

発電電力は天候により変動します。パワーコンディショナの発電電力が自立運転コンセントにつないだ電気機器の消費電力より小さい時は運転を停止します。途中で電源が切れると、生命や財産に損害を受けるおそれがある以下の機器は使用しないでください。

- ・ 全ての医療機器、防犯機器、灯油やガスを用いた暖房機器、電気コンロなど
- ・ デスクトップパソコンなどの情報機器およびその周辺機器、炊飯器、電子レンジなどの調理器具
- ・ 建築基準法で予備電源の設置が義務づけられている機器（非常用照明装置、非常用エレベーター、防火シャッター等）
- ・ 消防法で規定される非常電源が接続される機器（消火設備、警報設備、避難設備等）
- ・ その他、電源が切れると生命や財産に損害を受けるおそれのある機器

⚠ 注意



禁止

● タコ足配線での使用はしない

延長コード等の容量を超えると、発熱により火災や機器の故障のおそれがあります。

● 自立運転出力（自立運転コンセント）に機器を接続したままにしない

火災、感電の原因になります。使用時には機器が安全な状態であることをご確認ください。
ご使用後は、すみやかにプラグを抜いてください。

お知らせ

- 自立運転コンセントはお客様のご要望により増設することができますが、最大 15 A 以下でご使用ください。最大消費電力が 1,500 W 以上の機器は使用できません。15 A を超える電流が流れた場合、機器内の保護装置が働く場合があります。保護装置が数回働くと自動的に運転を再開しなくなります。

自立運転時のご注意

- くもりや朝夕など太陽電池モジュールの発電電力が少ない場合は、使用する電気製品の消費電力によって運転できず、機器内の保護装置が働く場合があります。保護装置が数回働くと自動的に運転を再開しなくなります。
- 太陽電池モジュールが十分に発電している時でも、洗濯機、掃除機、冷蔵庫、コピー機、シャワートイレなど、モータを内蔵している電気製品は、運転開始時に大きな電流が流れたり、波形の歪が大きくなるため、使用できない場合があります。
- パワーコンディショナの自立運転出力は、商用電源と完全に同一ではありません。通常時と電気製品の動作が異なったり、動作しない場合があります。
- 自立運転中に日没となり翌朝停電から復帰していて、太陽光発電システム専用ブレーカが ON（入）であれば、自動的に連系運転を開始します。太陽光発電システム専用ブレーカが OFF（切）であれば、ON（入）にして運転 SW を停止モード→運転モードにすることで、連系運転を開始します。
- 自立運転開始後に太陽光発電システムや、接続された電気機器から発煙、異臭や異音が出た場合は、ただちに運転を停止してください。

屋外パワコン用リモコン（別売品）による操作 運転

昼間の晴れているときに、停電していないことを確認してから操作を始めてください。

連系運転を開始する

パワーコンディショナは、一度、「運転モード」にすると商用電源の状態（停電の有無）や太陽電池の状態（発電の有無）に応じて自動的に運転・停止を行いますので、ふだんの運転操作は不要です。お客様の操作で運転を停止した場合（15 ページ）は、以下の操作で運転を再開することができます。（「リモート無効機器あり」と表示されている場合は、19 ページ参照）

停止 **運転** ←

AB発電
12.5kW
連系 自立

総積算
パワコン切換

LIXIL

上のイラストは発電時における3台接続時の通常運転画面例です。以降、ことわりのないかぎり同様です。

運転/停止スイッチを「運転」にする

(運転に切り換えると赤い色が現れます)

停止 **運転**

AB
0.0kW
待機中あり

約5分後、運転を開始

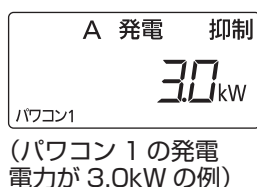
AB発電
12.5kW
連系 ランプ 自立

- ・ピッと音がして、0.0kW、「待機中あり」と表示します
- ・「発電」および発電電力を表示します（この例では12.5kW）
- ・連系ランプ（緑）が点灯します
- ・日射条件などにより、待機時間が変わる場合があります。
- ・自立ランプ（橙）が点灯した場合は、太陽光発電システム専用ブレーカがOFF（切）になっていないか確認してください。

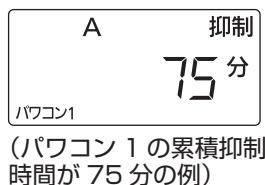
お知らせ

- 積算電力量・発電電力などの表示は、ある程度の誤差を含みます。（システムの容量、天候などによっても変化します）発電量の目安としてご活用ください。（本製品は、計量法の対象ではありません）
- 商用電源が停電した場合、パワーコンディショナは自動的に運転を停止します。商用電源が復電すれば出荷時の設定の場合、約5分で自動的に運転を再開します。（運転/停止スイッチは操作不要です）
- 夜間や日中晴れていても太陽電池モジュールに雪が積もっているときなど、太陽電池モジュールが発電しなくなると、パワーコンディショナは自動的に運転を停止します。
- 日没後は何も表示されません

■「抑制」の表示について



- 表示部に「抑制」が表示されるときは、商用電源の電圧が規定値（電力会社による指定値）を超えないように、パワーコンディショナは発電電力を自動で抑えています。（=電圧上昇抑制。故障ではありません）規定値の少し前から無効電力制御（⇒20ページ）で電圧上昇を抑えますが、規定値に達すると「抑制」が表示されます。これらの機能が働くと太陽光発電システムからの売電量が少なくなる可能性があります。



- 商用電源の電圧が正常範囲に戻れば、自動的に電圧上昇抑制をやめ「抑制」表示も消えますが、無効電力制御が働く範囲内では、これによる抑制を続けます。頻繁に発生する場合は、電力系統側での対策が必要ですので、お買い上げの販売店または施工店や管轄の電力会社にご相談ください。
- 総積算ボタンを長押し（5秒程度）すると、パワコン1の累積抑制時間が表示されます。（総積算ボタンをさらに2回押すか、約5秒無操作で元の表示に戻ります）
- 累積抑制時間表示中にパワコン切換ボタンを押すと、各パワーコンディショナの累積抑制時間が順に表示されます。（総積算ボタンをさらに2回押すか、約5秒無操作で元の表示に戻ります）

停電時の自立運転

連系自立自動切替を ON (初期値 OFF) にしている場合は、自動で自立運転 / 連系運転に切り替わります。(9 ページ参照)

自立運転コンセントで使える機器については 13 ページをご参照ください。

連系運転から自立運転にするには

停電時には屋外パワコン用リモコンの運転 / 停止スイッチを操作することにより、自立運転に切り換えることができます。

自立運転モードでは、自立運転コンセントから供給される電力により、電気製品を使用することができます。予め自立運転コンセントの設置工事が必要です。

1. 運転/停止スイッチを「停止」にする

停止 運転

- ・パワーコンディショナは運転を停止します

2. 運転/停止スイッチを「運転」にする

停止 運転

- ・10~20秒後に自立ランプ (橙) が点灯、自立運転コンセントにAC100Vが出力されます
- ・自立運転時の電力表示は、自立運転コンセントに接続された機器の消費電力 (単位: kW) です (消費電力が 1.2kW の場合)

AB発電
12.5kW
連系 自立
総積算
パワコン切換
LIXIL

自立運転から連系運転に戻すには

1. 運転/停止スイッチを「停止」にする

停止 運転

- ・パワーコンディショナは運転を停止します

2. 運転/停止スイッチを「運転」にする

停止 運転

- ・約5分後、連系運転を開始します
- ・連系ランプ (緑) が点灯、発電電力が表示されます (この例では12.5kW)

AB発電
12.5kW
連系 自立
総積算
パワコン切換
LIXIL

ご注意

- 停電復帰後、運転 / 停止スイッチを操作しても連系運転に戻らない場合は、住宅用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカを確認してください。